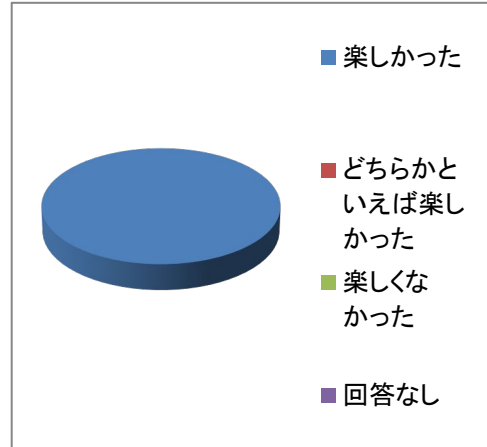


ポッチャ体験教室アンケート結果(児童用)

[回答者数:37名]

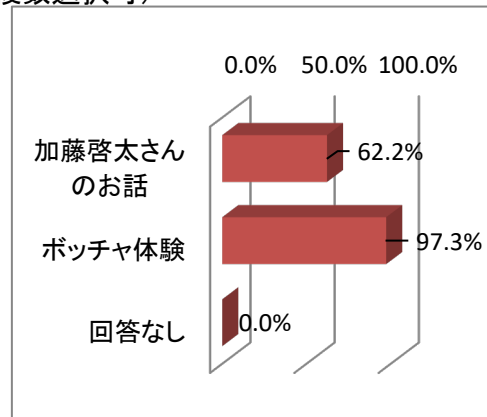
1. ポッチャ体験教室は楽しかったですか？

楽しかった	37名	100.0%
どちらかといえば楽しかった	0名	0.0%
楽しくなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



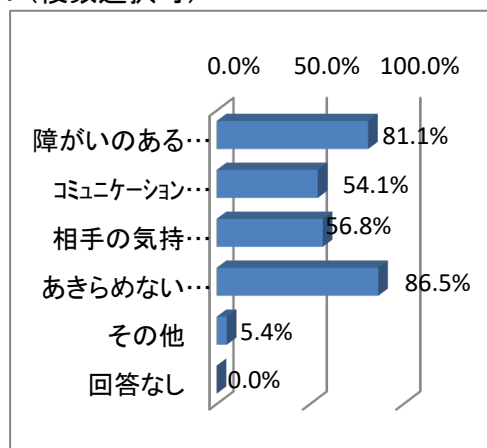
2. ポッチャ体験教室で、楽しかったのはどれですか？(複数選択可)

加藤啓太さんのお話	23名	62.2%
ポッチャ体験	36名	97.3%
回答なし	0名	0.0%



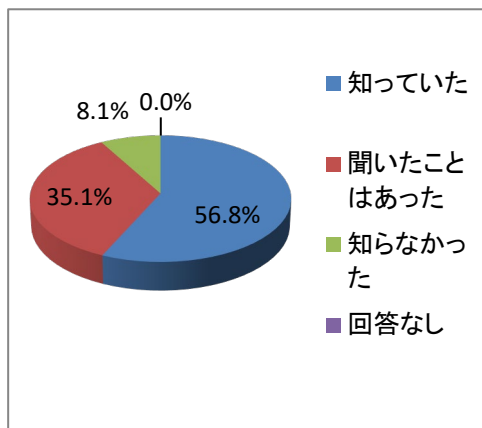
3. ポッチャ体験教室ではどのようなことを学びましたか？(複数選択可)

障がいのある人への理解	30名	81.1%
コミュニケーションの大切さ	20名	54.1%
相手の気持ちを考える	21名	56.8%
あきらめない心の大切さ	32名	86.5%
その他	2名	5.4%
回答なし	0名	0.0%



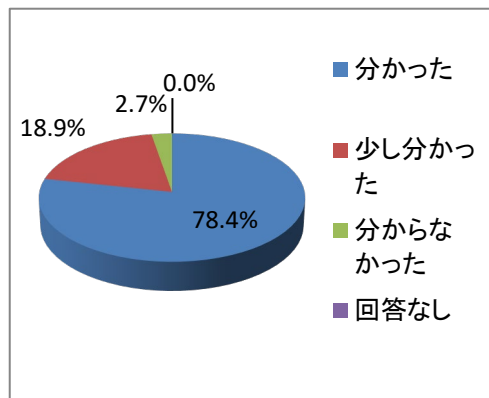
5. 今までに、「人権」という言葉を知っていましたか？

知っていた	21名	56.8%
聞いたことはあった	13名	35.1%
知らなかった	3名	8.1%
回答なし	0名	0.0%



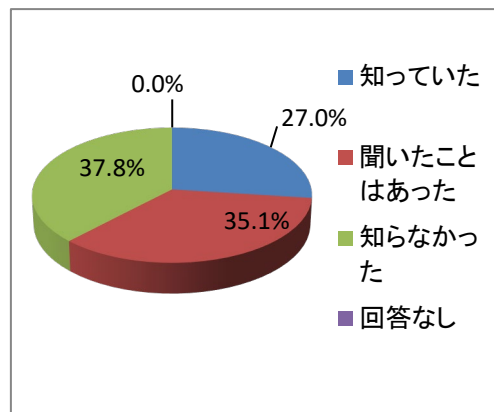
6. 「人権」とはどのようなことか分かりましたか？

分かった	29名	78.4%
少し分かった	7名	18.9%
分からなかった	1名	2.7%
回答なし	0名	0.0%



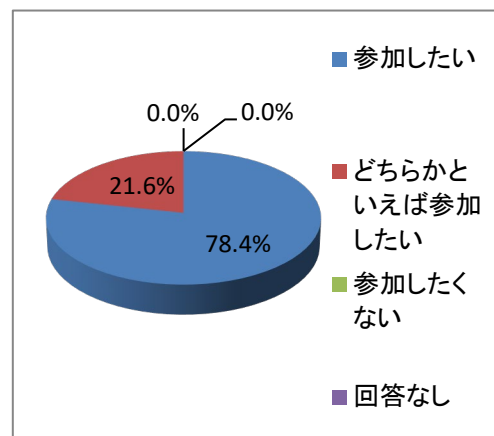
7. 「人権擁護委員」を知っていましたか？

知っていた	10名	27.0%
聞いたことはあった	13名	35.1%
知らなかった	14名	37.8%
回答なし	0名	0.0%



8. また、ポッチャ体験教室に参加したいですか？

参加したい	29名	78.4%
どちらかといえば参加したい	8名	21.6%
参加したくない	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



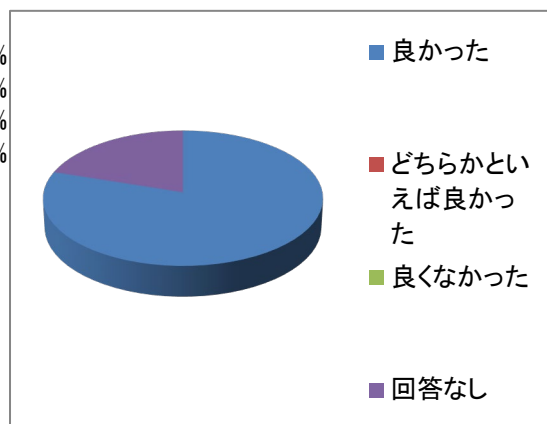
ボッチャ体験教室アンケート結果(教員用)

[回答者数:10名]

1. ボッチャ体験教室の内容は、いかがでしたか。

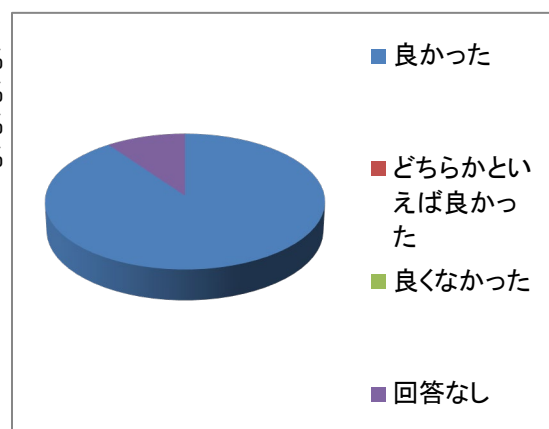
【加藤啓太氏の講話】

良かった	8名	80.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%
回答なし	2名	20.0%



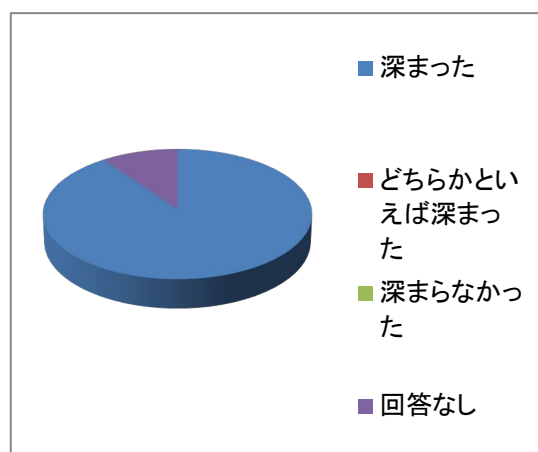
【ボッチャ体験】

良かった	9名	90.0%
どちらかといえば良かった	0名	0.0%
良くなかった	0名	0.0%
回答なし	1名	10.0%



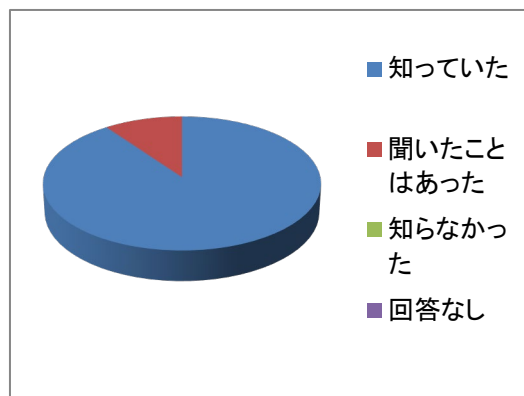
2. 今回のボッチャ体験教室を通じて、参加した児童が、障がいのある人への理解を深めたと思いますか。

深まった	9名	90.0%
どちらかといえば深まった	0名	0.0%
深まらなかった	0名	0.0%
回答なし	1名	10.0%



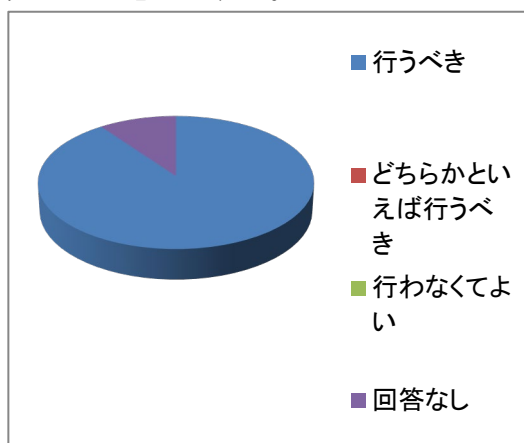
3. 今までに、人権擁護委員の存在を知っていましたか。

知っていた	9名	90.0%
聞いたことはあった	1名	10.0%
知らなかった	0名	0.0%
回答なし	0名	0.0%



4. 今後も、ボッチャ体験教室のような人権啓発活動を行うべきだと思いますか。

行うべき	9名	90.0%
どちらかといえば行うべき	0名	0.0%
行わなくてよい	0名	0.0%
回答なし	1名	10.0%



5. 今回のボッチャ体験教室についての感想や改善点、今後の人権啓発活動についてなど、ご意見をお聞かせください。

・障がい者の方の10年も努力された上での話だからこそ、一言一言が身にしみました。「9回失敗しても、最後に成功、勝てればよい」が私にとっての一番のことばでした。

その後のボッチャの技に、講話の話が結びつきました。加藤さんの技には、子どもたちも感動していたのではないのでしょうか。加藤さんのユーモアに、子どももしっかり聞いていました。楽しめました。6年生の感想にあったように、ある子(4年生くらい)には難しくても、だれかの心にひびけばよいと思いました。

障がい者の方も、自分たちと同じ、上とも思ったと思います。

・障がいをハンデと考えず、自分の夢に向かって挑戦を続ける加藤さんの姿は、子どもたちにとっても教員にとっても学ぶことができ、貴重な機会を作っていただいたことに感謝します。

改善点としては、体育館のフロアに体操座りで40分話を聞くのは、なかなか大変なので、途中何か動きを入れられないかなと思います。6年生と加藤さんとのボッチャ対戦は、加藤さんの1球1球のショットが、すごさを感じさせるもので、子どもたちも素直に驚いていました。今後も講話だけでなく、特技を披露できる方に講話をしていただくと、啓発活動が効果的に実施できると思いました。

・障害を持った人と接する機会は、やわらかい心を持っている子どもたちにとっても学びが大きかったと思った。又、ボッチャ体験教室を行うことで、障害を持っていても持っていないでも、目標や夢を持つことの大切さを学ぶことができたと思った。

人はついつい偏見を持ってしまいがちだが、人それぞれを学ぶことができるこうした機会は、今後もいろいろな学校で行われると良いなと思った。

・実際に体の不自由な方を接する機会は、なかなか持つことができない。話を聞くだけでなく、ボッチャの体験で、一緒に行うことができたのは、本当に良い経験だった。また、このような機会が持てるとよいと思った。

・加藤さんの姿に祐輔君が励まされました。彼のいい学習になりました。ありがとうございました。

・障がいのある方と一緒に何か体験できるのは、とても良いなと感じました。

・お話
・障害のある方との交流
・体験活動 } どれも大切で、集中力が保てるそれぞれの要素があってよかったです。
文字板、お父様とのコミュニケーションが印象に残りました。

・講演を聞いた時点では、子どもたちと加藤さんとの間に少し距離があったように思います。ボッチャ体験を一緒にさせていただく中で、その距離がぐっと縮まったように感じました。障害をもつ方を身近に感じ、そうした方たちに対する理解を深めるよい機会になったと思います。

・共に活動することにとっても意味があると思います。楽しく活動し、心に残る体験だったと思います。

・ぜひ見てみたかったです。

話を聞くだけでなく、一緒になって体験できるのは、子どもにとってとても良いと思いました。

4. 加藤啓太さんのどのようなお話が心に響きましたか？

あきらめずにがんばる話

私はあきらめないことが心に響きました。

あきらめないことの大切さ

失敗しても成功するまでがんばること。

あきらめない心の大切さ

1%の可能性があるかぎり、あきらめないという話

1%でも、かくりつがあれば、どんなこともあきらめないことが大切とっていたこと。

1%の可能性があればなんでもちようせんができるということ。

障がいがあってもあきらめないとおっしゃっていたことが心にのこっています。

1%の可能性でもあきらめない心の大切さのこと

1%の可能性があるかぎりあきらめないこと。

しょうがいがあってもあきらめない事

あきらめないでやろうということが心にひびきました。

夢に向かってあきらめないこと

あきらめないことの大切さのこと

あきらめてはいけないこと。

9回できなくてもあきらめなければ1回は必ずできるということです。

1パーセントのかくりつがあつたらそれにたくさんちようせんしたいと思いました。

あきらめないでやっているというところです。

あきらめないでがんばる話

あきらめない心の大切さがよくわかりました。

1%でもあきらめないような話が心に響きました。

障がいがあってもなくても、同じ人間だから、心も同じだということが心にひびきました。

1%のかのうせいがあればあきらめずにやる。

少しの可能性でもチャレンジする！

あきらめないことが大切だということ

やりたいことはあきらめずにやる

パラリンピックでまけてもあきらめなかったことです。

あきらめないという気持ちがひびいた

あきらめま(な)いころ

失敗してもあきらめない

1%でも可能性があるかぎりあきらめない

あきらめずにがんばっているところです。

10回ちょうせんして9回はしっぱいするけど、あとの1つは成功するといったところが心にひびきました。

しょうがいがあってもがんばっていた

1パーセントの可能性を信じる

自由に感想を書いてください。

ポッチャはボールがいがいと重くてびっくりしました。

加藤さんのお話を聞いて、あきらめないことを学びました。私には、夢があるので、あきらめないで、がんばろうと思いました。ポッチャ体験では、とても楽しいけんができました。

ジャックボールにあてるのがとてもむずかしかったです。

私は、加藤さんのお話もすごく勉強になったし、ポッチャ体験も初めてやったけどとても楽しかったです。特にポッチャ体験で加藤さんがジャク(ジャック)ボールにすごく近くまで寄せていたのがすごいなと思いました。

ポッチャ体験をしてぼくは、ポッチャはだれでも分かるルールでかんただけど、たくさんの作戦も考えられてすごくおもしろかったです。

ポッチャ体験では、加藤さんのボールがピタッと止まるのですごいと思いました。人権のことがよく分かりました。

ぼくも、1%でも、確りつがあればどんなことでもあきらめずにちょうせんしてみようと思いました。

また、かとうさんとポッチャでたいけんしたいです。

加藤さんと対戦したときに、ぼくたちは、9回なげたのにたいして加藤さんは、3回にもかかわらず勝ったのがすごいなと思いました。

加藤さんはジャックボールにぴったりとくっつけていてすごいと思いました。

初めてポッチャ体験をやってあんまりうまくできなかったけど楽しかったです。加藤さんのお話で1%の可能性があるならあきらめないようにしたいです。

ポッチャは始めて(初めて)やったけど、楽しかった

かとうさんに、あきらめない心の大切さをしりました。ポッチャは、むずかしかったけどたのしかったです。

ぼくは、加藤さんの笑顔がいいと思いました。お話の最初から最後まで笑顔だったので、いいと思いました。

加藤さんのボールがピタッととまるのですごいと思いました。

ポッチャたいけんがすごくたのしくて、むずかしかったけど、たのしかったです。

しょうがいを持っていて一人一人のこせいを自分で表していてとてもすごいと思いました。

加藤さんの話を聞いて重いしょうがいを持っているのに明るくてすごいなと思いました。

わたしは人けんきょうしつでお話をきいてあきらめずにしっかりとやっていきたいと思いました。ポッチャのたいけんもとても楽しかったです。

加藤さんは、白いボールについていたのですごいと思った。

加藤啓太さんのお話であきらめない、というのが強かったから、わたしもがんばる気持ちがつよくなりました。

加藤啓太さんのお話がおもしろい所もあって強い心を持って**おて**(いて)すごかったです。

加藤啓太さんのお話の中に、じょうだんなど、私たちを笑わせてくれたのが、とても嬉しかったです。

かとうさんはしょうがいがあっても、いつも前向きでボッチャも上手であきらめずにやるのはとてもすごいと思いました。

ボッチャの体験で自分たちが白い**玉**(球)に**近ずい**(近づい)てとてもうれしかったけど、加藤さんがボールをピタッとつけて、すごかったです。

ボッチャの体験では加藤さんみたいには上手にできなかったけど、ジャックボールを**近ずけ**(近づけ)れたので良かったです。またやってみたいです。

ボッチャ体験がすごく楽しかったです。

ぼくは、**ぼっちゃわ**(ボッチャは)うまくないけど出るところもあるのでかとうさんみたいにうまくなりたいです。

ボッチャ体験がとても楽しかったです。

かとうさんは、あきらめないところがあるなとおもいました。

ボッチャで人と人とのコミュニケーションの大切さが分かりました。

加藤さんはどんなこともがんばるのですごいと思いました。ボッチャもむずかしかったけど楽しかったです。

かとうさんは、しょうがいをもっている人だけど、とてもボールをなげるのがうまかったです。すごいと思いました。

ぼくは、しょうがいをもったかとうさんは、ボッチャが上手で、ジャックボールにぴたっついてとてもカッコイイなあとと思いました。

ボッチ(ボッチャ)では、負けてもとてもたのしい人だなと思いました。

障がいがあっても、なにかをやろうとする心をもちたい

ボッチャ体験は、むずかしかったけど楽しかったです。